

令和7年度大分県総合型クラブ連絡協議会 若者とのタッチポイント創出事業 事業概要（全体案）

【クラブ運営上の課題（全国）】

クラブ運営を担う人材の世代交代・後継者確保：**77.6%**
指導者の確保（養成）：**59.3%**

スポーツ庁（2024）令和6年度総合型地域スポーツクラブに関する実態調査結果

【大分県の状況】

大分県内クラブ（アシスタント）マネジャー有資格者：**154名**
令和7年度日本スポーツ協会公認登録クラブ：**32クラブ**

（いずれもR7.4.1現在）



全国的に**世代交代・後継者確保**が慢性的な課題であり、大分県でも同様の問題を抱えている。その背景の一つに**新規アシマネ資格取得者をはじめとした若手人材が県内総合型クラブと関わる機会が少ない**ことがある。世代交代・後継者確保は、ただちに解消される問題ではないが、連絡協議会としてこうした接点を創出することは、人材確保のための新たなルート創出に寄与できる。

若者とのタッチポイント（接点）創出事業 事業概要

若手人材
（アシマネ養成講習会新規受講者が望ましい）



新たな知見の提供
インターンシップ受入



【関与のメリット】

- ・クラブ経営の実態に触れることができる
- ・**就活時のガクチカに記載**できる
- ・有償で活動できる

【関与のメリット】

- ・新たな知見の獲得
- ・クラブの費用負担が少なくクラブ関与者を増やすこと出来る。
- ・イベント時の人材確保
- ・事業終了後の**人材確保ルートの創出**

【事業内容】

大分県内で新たに地域スポーツ界に関与したい若者のインターンシップに係る人件費を一部大分県総合型クラブ連絡協議会から補助するもの。

【補助額】

168,000円（上限42,000円×4クラブ）
※原則、クラブが拠出する総費用の50%を補助上限とする。

【期間】

2025年8月1日～2026年3月31日の中で14日間以上。

【業務内容】

広告・宣伝に係る業務
（クラブ公式SNSの開設、チラシ作成、HPの改修等）